



## 大分県内議会トップ10を公開 1位は大分市議会 大分県議会、中津市議会が続く

「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月15日、2017年度「議会改革度調査」の大分県内ランキング上位を公開しました。

1位は大分市となり、大分県、中津市が続きました。昨年は全国トップ300に5つの議会が入りましたが、今年は3つが入る結果となりました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



### ▼大分県内の議会ランキング TOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※大分県内は13議会が回答(回答率68%)

順位	議会名	総合順位	前年比
1	大分市議会	46	+14
2	大分県議会	194	+38
3	中津市議会	300	+52
4	佐伯市議会	-	-
5	豊後大野市議会	-	-
6	別府市議会	-	-
7	日田市議会	-	-
8	杵築市議会	-	-
9	由布市議会	-	-
10	国東市議会	-	-

### ■TOP3 議会、注目議会の特徴

- ・ **1位【大分市議会】** 市民本位の立場で会派を超えて政策提言を行うことを目的に政策研究会を設置。若い世代の政治参加意識を喚起するため、高校、大学、専門学校の学生との意見交換を実施。
- ・ **2位【大分県議会】** 政務活動費は領収書までネット公開している。議会基本条例を制定し、2年ごとに検証を実施。「健康寿命日本一おおいた県民運動推進条例」などを議員提案で制定した。
- ・ **3位【中津市議会】** 議員間自由討議の活発化をはかっている。一般質問終了後、議会運営委員会で案件を決定。本会議場でフリートーキングを行い、議長がコーディネーター役を務め進行している。
- ・ **注目【豊後大野市議会】** 議会提案の実効性を高めることを期待し議会版・事務事業評価を実施。議会報告会は2部構成で「地域コミュニティ支援事業」「担い手育成・確保事業」などをテーマに開催。

### ▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>